



説く

解く

得!



これだけ知っとク!



金融の秘常識!

きんゆう じょうしき

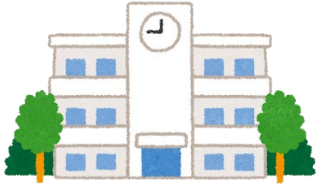
- 金融商品の取引 -

きんゆう しょうひん とりひき



金融大学 有馬秀次





もくじ

I 金融 = 貸借 → お金の融通
きんゆう たいしゃく かね ゆうずう

II 金融商品 (債券) の売買
きんゆうしょうひん さいけん ばいばい

III 金融取引で金融の役割を考える！
きんゆうとりひき きんゆう やくわり かんが
→ 金融理論
きんゆうりろん



I

金融の意味

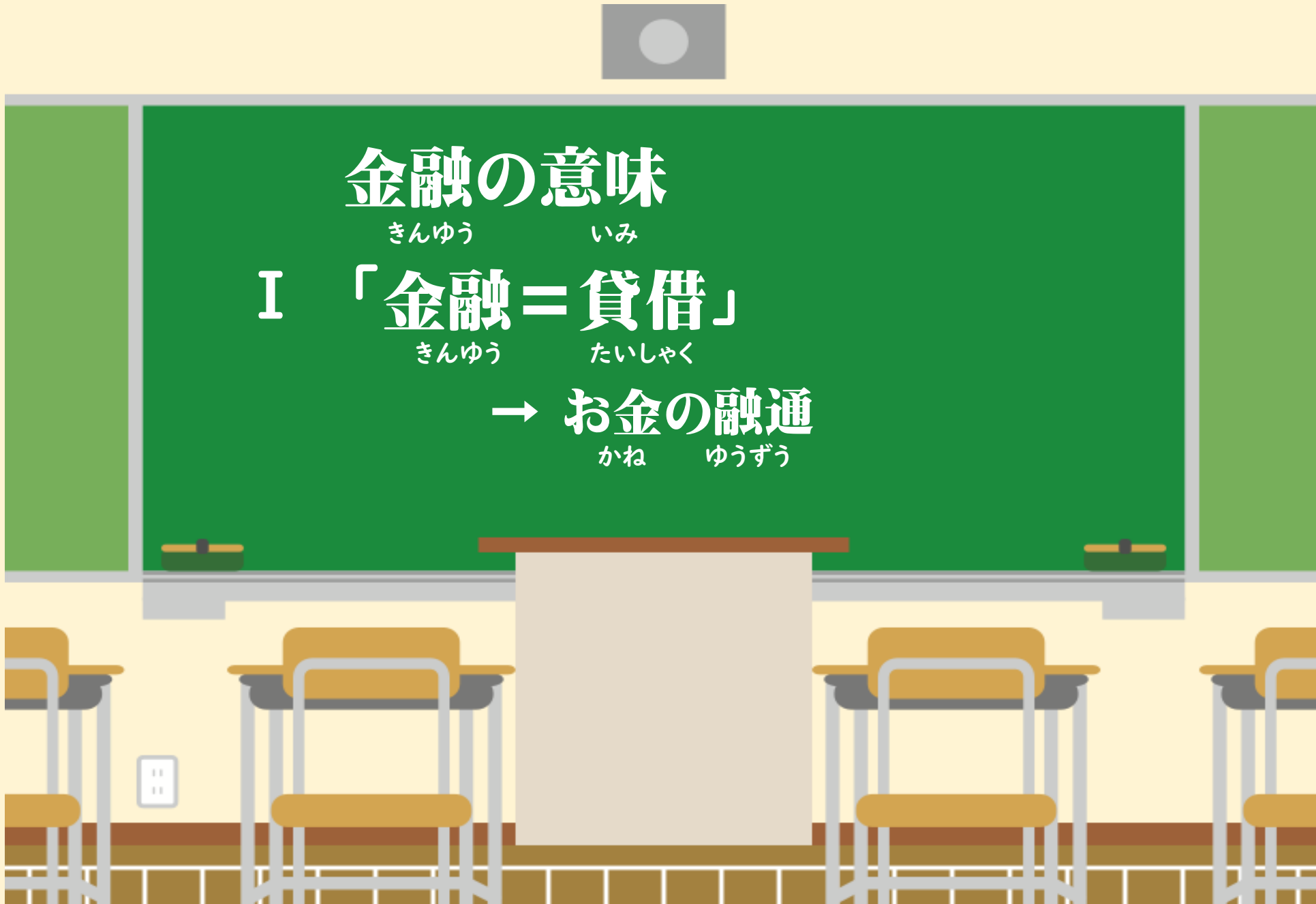
きんゆう いみ

I 「金融 = 貸借」

きんゆう たいしゃく

→ お金の融通

かね ゆうずう

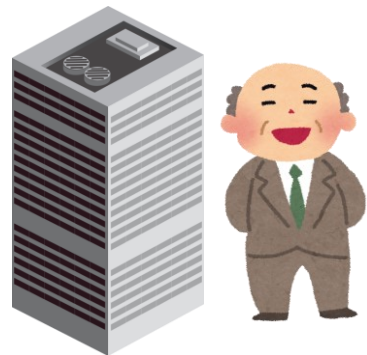


「金融 = 貸借」

きんゆう

たいしゃく

貸し手
か て



お金の貸し借り

かね

か

か



借り手
か て



金融とは、「お金の貸し借り」のことです。金融は、貸し手（お金が余っている人）から借り手（お金が不足している人）へお金を融通することです。貸付資金と借用証書（有価証券）を交換することです。

お金の貸借

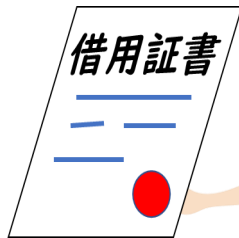
たいしゃく



貸し手
かて



100万円



借り手
かて



2024

1月



借入日
かりいれび



2025

1月



お金の貸し借り（貸借）とは、お金（元本）を貸し手から借り手に貸し付けることです。借り手は、借用証書を貸し手に渡して元金（元本）を受け取ります。

返済日のお金の流れ

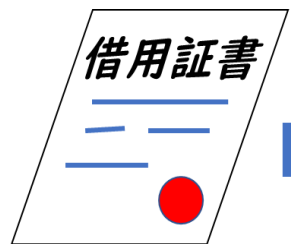
へんさいび

かね

なが



貸し手
か て



借り手
か て

元本 100 万円
が ん ぽ ん

利子 10 万円
り し



2024

1 月

14



2025

1 月

14

返済日
へんさいび

1年後（返済日）、借り手は、元本に利子を加えて貸し手に返済します。貸し手は、借用証書を借り手に返します。これがお金の貸借です。お金を一定期間にわたって貸し借りすると、利子が発生します。利子とは、借り手が支払う貸借料のことです。

お金の貸し借りから、金利が生まれる！

かね

か

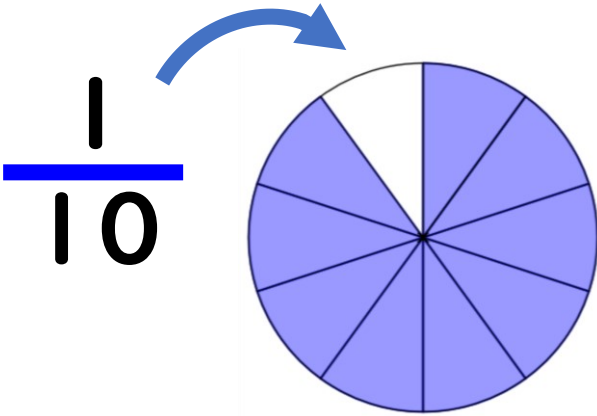
か

きんり

う



金利 → **割合**
きんり わりあい



金利

=

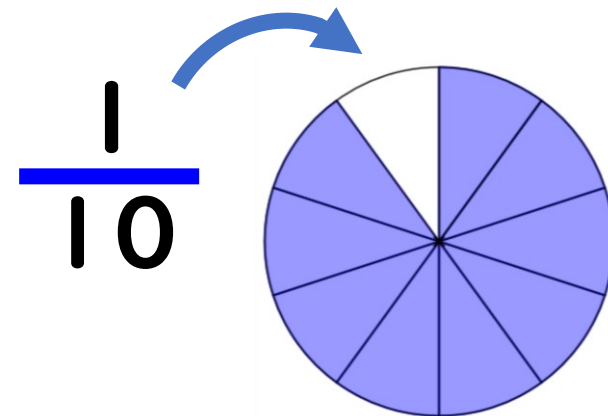
利益 10 万円
りえき

元本 100 万円
がんぽん

= 0.1 = 10 %

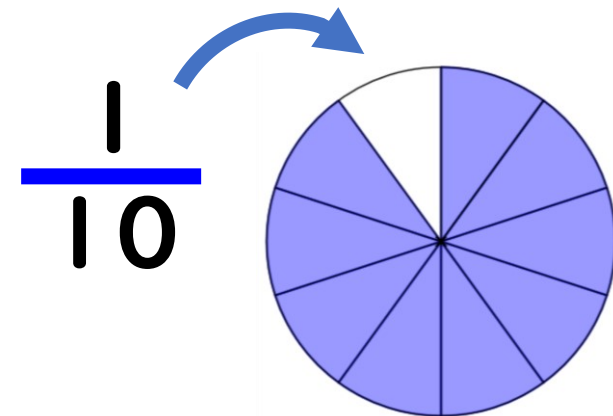
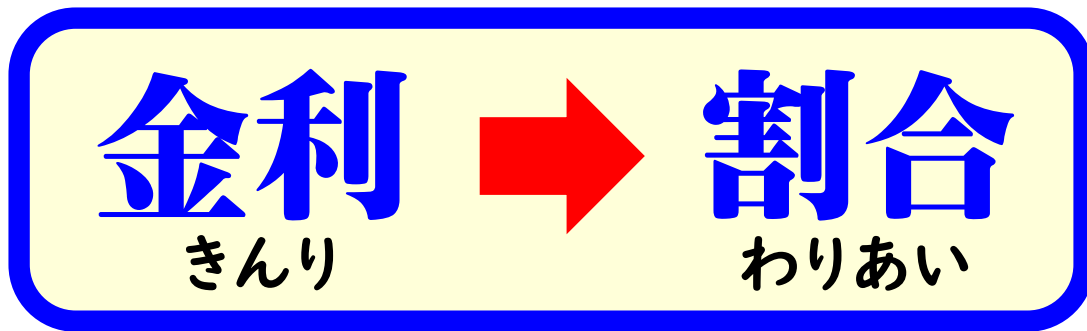
お金の貸借には、金利が発生します。金利とは、お金の貸し借りにおける元本に対する利子（賃借料）の割合（%）のことです。利子は、貸し手が貸し出した元本に対して得られる利益、または借り手が借りた元本に上乗せして返済するコストのことです。

金利 → **割合**
きんり わりあい



$$\text{金利} = \frac{\text{利子 } 10 \text{ 万円}}{\text{元本 } 100 \text{ 万円}} = 0.1 = 10\%$$

利子が10万円、元本が100万円の場合、元本に対する利子の比率は0.1、金利は10%になります。



金利 = $\frac{\text{利子 } 10 \text{ 万円}}{\text{元本 } 100 \text{ 万円}}$ = 0.1 = 10 %

りし がんぽん

金利はその商品の「コスト」または「価格」を示します。たとえば、ある金融商品（債券やローン）を購入または利用する際に、その商品の「価格」は金利によって決まります。この金利は、その商品を保有または利用するために支払う必要があるコストを示します。つまり、金利は金融商品の価格を割合（%）で示したものと考えられます。

金利の計算

きんり

けいさん

元本 × 金利 × 期間 = 利子

がんぽん

きんり

きかん

りし

$$100\text{万円} \times 10\% \times 1\text{年間} = 10\text{万円}$$

金利 (%) から利子が計算されます。利子は、元本 × 金利 × 期間で計算されます。たとえば、元本が100万円、金利が10%、期間が1年間であれば、利子は10万円と計算されます。

お金の融通

かね

ゆうずう

貸し手

か て

借り手

か て

お金が余っている部門!?

かね

あま

ぶもん

お金が足りない部門!?

かね

た

ぶもん



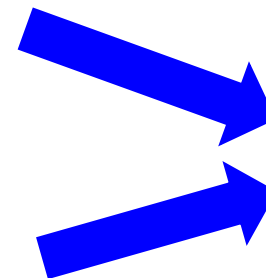
家計
かけい



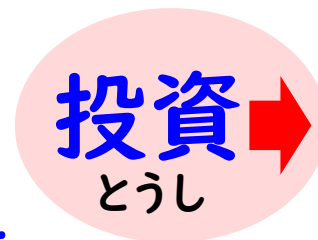
銀行
ぎんこう



証券会社
しょうけんがいしゃ



企業
きぎょう



投資
とうし

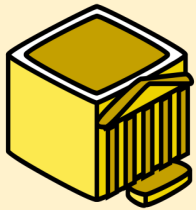
一般に、企業はお金が不足する部門です。これは、企業が新たな設備投資などのために、資金を必要とするためです。一方、家計は、お金が余っている部門です。これは、働いて得たお金を貯蓄するためです。その資金は、債券市場を通じて企業の設備投資の資金になります。

金融機関

きんゆう きかん

銀行

ぎんこう



預金
よきん

貸付
かしつけ

間接金融

かんせつ きんゆう

証券会社

しょうけん がいしゃ



直接金融

ちよくせつ きんゆう

※ ここで、銀行とは市中銀行のことで都市銀行（都銀）や地方銀行（地銀）のことです。
ぎんこう しちゅうぎんこう とし きんこう とぎん ちほうぎんこう ちぎん

銀行や証券会社を金融機関といいます。銀行は、人々から預金を集め、そのお金を企業に貸し出します。これを間接金融といいます。一方、証券会社は、株式発行や債券発行の取次をします。これを直接金融と呼びます。

金融は経済の相棒！

きんゆう

けいざい

あいぼう

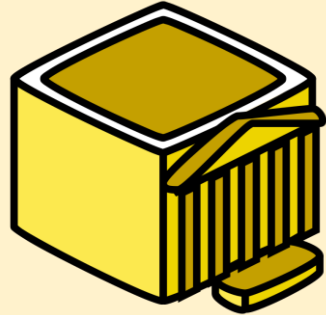
お金の貸し借り

かね

か

か

銀行



企業



資金の流れ

しきん

なが



金融とは、狭義では「お金の貸し借り」を指し、広義では「資金の流れ」のことを指します。具体的には、資金が余剰部門から不足部門へ融通されることです。これは、金融市場や金融機関を通じて資金が必要な部門へ供給されるしくみです。つまり、金融は、経済活動を円滑に進行させる経済の相棒です。

II

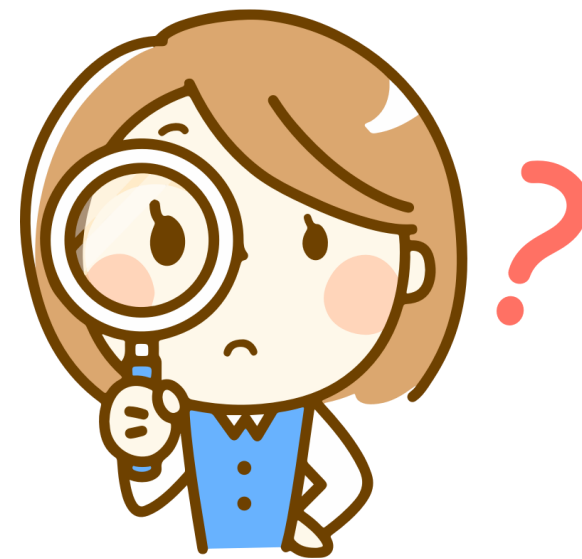
II 金融商品（債券）の売買

きんゆうしょうひん さいけん ばいばい





もう一つの捉え方
ひと とら かた



「金融 = 売買」

きんゆう

ばいばい



「金融」のもう一つの意味に、「債券の売買」があります。これは、債券という借用証書を売買することです。債券取引とは、債券とお金（貸付金）を交換することです。お金の貸し手は、債券（借用証書）の買い手です。お金の借り手は、債券の売り手になります。

債券という金融手段

さいけん

きんゆう

しゅだん

借用証書

しゃくようしょうしょ

有価証券

ゆうかしょうけん



お金の貸し手で資金運用者

かね か て しきん うんようしゃ

買い手 (お金を貸すこと)

か て かね か

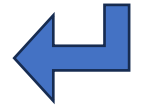


お金の借り手で資金調達者

かね か て しきん ちょうたつしゃ

売り手 (債券を発行すること)

う て さいけん はっこう



「債券」は、企業や政府が資金を調達するために発行する有価証券です。債券の買い手は、お金の貸し手で資金運用者です。一方、債券の売り手は、お金の借り手で資金調達者です。「お金を借りる」とは、「債券を発行して資金を調達すること」や「既存の債券を売却して資金を調達すること」を意味します。

債券価格と金利の関係

さいけん

かかく

きんり

かんけい

借用証書

しゃくようしょうしょ



金利(利回り)

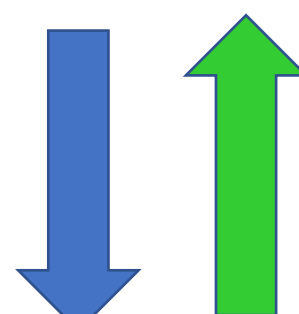
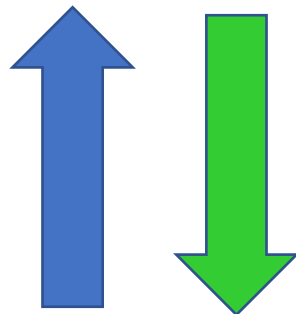
きんり

りまわ

金利(利回り)

きんり

りまわ



債券価格

さいけん かかく

債券価格

さいけん かかく



債券の価格と金利の間には相反する関係があります。金利が上昇すると債券の価格は下落します。逆に、金利が低下すると債券の価格は上昇します。

債券は金融商品の総代表

さいけん

きんゆう

しょうひん

そう

だいひょう

金融商品

きんゆう しょうひん



債券

債券を売ること＝金融商品を売ること

さいけん

う

きんゆう

しょうひん

う

債券を買うこと＝金融商品を買うこと

さいけん

か

きんゆう

しょうひん

か

経済学において、債券は金融市場を代表する商品とされています。「債券を売る」、「金融商品を売る」ことで資金調達ができます。「債券を買う」、「金融商品を買う」ことで、資金運用ができます。つまり、債券と金融商品では、どちらも同じキャッシュフローが作れるのです。

さて、ここで、**金融の意味** をまとめると、

きんゆう

いみ

金融 = 貸借

きんゆう

たいしゃく

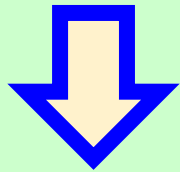
金融とは、お金の貸し借りのことです。お金が余っている部門からお金が不足している部門へお金を融通することです。

金融 = 売買

きんゆう

ばいばい

金融とは、債券を売買することです。債券とは有価証券のことです。お金の返済を約束する紙片です。紙幣に準ずる価値を持ちます。



貸借 = 売買

たいしゃく

ばいばい

「お金を借りる」とは、「債券を売る」と同じです。一方、「お金を貸す」とは、「債券を買う」と同じです。



Ⅲ 金融取引で金融の役割を考える！

きんゆう とりひき

きんゆう

やくわり

かんが



金融理論

きんゆう りろん



金融商品

きんゆう しょうひん



将来のお金

しょうらい

かね

借用証書

しゃくようしょうしょ

有価証券

ゆうかしょうけん

—

債券、株式

さいけん

かぶしき

「金融商品」とは、将来のお金（お金の貸借の価値）を商品化したもので、返済を約束する記述のある紙片、つまり借用証書のことです。このうち、財産権を示す証券を「有価証券」といいます。債券（国債）、株式、投資信託などのことです。これらを現物と呼んでいます。

オプション価格 = デリバティブ (金融派生商品) の価格

かか

きんゆうはせいしょうひん

かか

デリバティブ: 将来取引

しょうらいとりひき



先物

さきもの



スワップ

差金決済

さきんけっさい

価格ゼロ

かか

価格ゼロ

かか



オプション

価格 +

かか

なお、デリバティブ (金融派生商品) は、将来の特定の時点で特定の商品を受け渡すことを約束する契約です。差金決済で損益が確定する商品のことです。現物と違って、有価証券は発行しません、また、プレミアムという価格があるのはオプションだけです。

金融商品の供給(資金需要)

きんゆうしょうひん きょうきゅう しきん じゅうよう

お金を調達したい!

かね ちょうたつ

金融市場

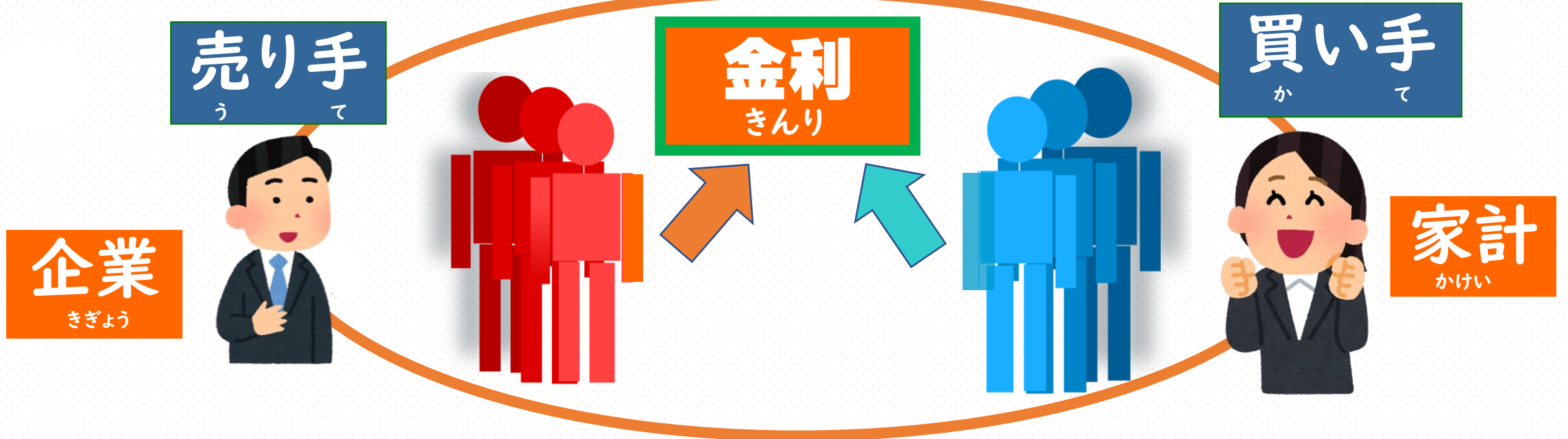
きんゆう しじょう

金融商品の需要(資金供給)

きんゆうしょうひん じゅうよう しきん きょうきゅう

お金を運用したい!

かね うんよう



金融市場とは、大勢の貸し手と借り手が集まって、金融商品の取引金利を決定する場所のことです。金融商品の金利は、需要と供給の関係で市場で決まります。金融市場には、債券市場、株式市場、為替市場、デリバティブ市場等があります。

取引

とりひき

お金の借り手

かね か て

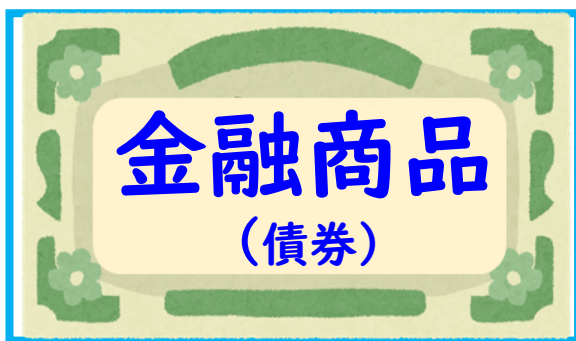
金融商品の売り手 (資金調達)

きんゆうしょうひん う て しきんちょうたつ



発行者

はっこうしゃ



お金の貸し手

かね か て

金融商品の買い手 (資金運用)

きんゆうしょうひん か て しきん うんよう



取引とは、商品とお金を交換することです。金融商品（債券）とお金の交換が金融取引です。お金の借り手は、金融商品（債券）の売り手です。お金の貸し手は、金融商品の買い手です。

金融

きんゆう

市場 + 取引

しじょう

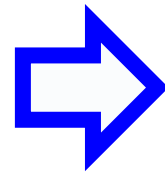
とりひき



金融取引

きんゆう

とりひき



金融理論

きんゆう

りろん



「金融」を市場と取引という概念で捉えると、金融取引とは、金融商品の価格が金融市場で決まる取引と定義できます。

金融理論を概念で捉える！？

きんゆうりろん

がいねん

とら

財・サービス

ざい

金融商品 (債券)

きんゆう

しょうひん

さいけん

取引
とりひき

価格

かかく

価格理論

かかく りろん

(ミクロ経済学)

けいざいがく

取引量

とりひきりょう

所得理論

しよとく りろん

(マクロ経済学)

けいざいがく

金利

きんり

貨幣供給量

かへい きょうきゅうりょう

金融経済学

きんゆう けいざいがく

(Financial Economics)

フィナンシャル エコノミクス

貨幣経済学

かへい けいざいがく

(Monetary Economics)

マネタリー エコノミクス

金融理論を金融取引の研究と位置づけると、金融理論は、経済原理から価格理論として「金融経済学」、所得理論として「貨幣経済学」の研究と分類できます。

金融の良い面

きんゆう よ めん



経済成長！

けいざいせいちょう

金融の悪い面

きんゆう わる めん

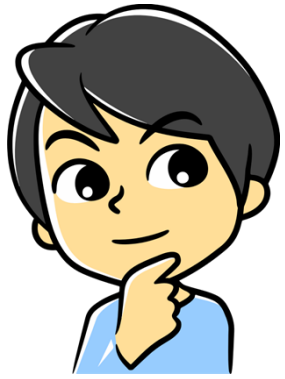


生活破綻

せいかつ はたん



ところで、金融には、良い面ばかりではなく、悪い面も存在します。「ベニスの商人」は16世紀に書かれたシェイクスピアの戯曲です。主要なテーマは貸付と債務です。当時の高利貸しと庶民の関係が描かれています。この作品は、金融問題のほかに、友情、愛情、正義、差別などの社会問題を扱っています。そこには、人間の欲望、倫理、そして人間関係の複雑さがテーマになっています。500年の歳月を経た現代社会でも、消費者金融は、社会問題の一つです。これは、人間の心理や社会のあり方にあまり進歩が見られないことの証です。金融の役割にも悪い面があることを理解しておく必要があります。



信用こそ “人生のしるべ”

しんよう

じんせい



「信用」はなぜ大切なのか？「信用」は誠実さ、正直さ、信頼性の証明です。しかし、それは嘘をつくことで瞬時に失われます。どんなに学歴が高く、お金持ちでも、「信用」はなくなります。怖いのは、それまで築き上げてきた人間関係も同時に失われることです。「記憶にない!」という嘘は、「良き人生の記憶」まで奪い去ります。信用があれば、お金を借りることで生活に困ることはありません。一度失った信用はなかなか戻らないことを考えると、信用こそ「人生のしるべ」だと思ふのですが、そこは意見のわかれるところです。

まとめ



- ① 金融とは、「お金の貸借」のことであり、お金を融通することである。
きんゆう かね たいしゃく かね ゆうずう
- ② 金利は、金融商品の価格を割合(%)で表したものである。
きんり きんゆうしょうひん かかく わりあい あらわ
- ③ 金融は、債券の売買として捉えられる。
きんゆう さいけん ばいばい とら
- ④ 金利と債券価格の間には、相反する関係がある。
きんり さいけん かかく あいだ そうはん かんけい
(金利が上がると、価格は下がり、金利が下がると、価格は上がる)
きんり あ かかく さ きんり さ かかく あ
- ⑤ 金融理論は、金融経済学と貨幣経済学に分類できる。
きんゆうりろん きんゆうけいざいがく かへいけいざいがく ぶんるい

では、また次回



制作 金融大学

